

CAMTASIA STUDIO



「講義中の書き込みをリアルタイムで記録できるので、非常に助かっています。私の講義は一方通行のプレゼンテーションではなく、学生からの質問に応じて双方向で進めていくスタイルですから」

エド キャリアー博士
教授
スタンフォード大学

US エキスパート インタビュー： スタンフォード大学 エド キャリアー博士 ツール: PowerPoint

Camtasia Studio であらゆる講義の PowerPoint プレゼンテーションをライブ録画

スタンフォード大学ターマン エンジニアリングセンター、メカトロニクスの講義を担当するキャリアー教授は、学生たちでいっぱいになった 551 号教室の教壇で、講義の準備に取り掛かっている。傍らの東芝タブレット型コンピュータ Protege 3505 に、これから行う解説と演習用の PowerPoint スライドが入っていることを確認して、教授はヘッドセットマイクをオンにする。続いて、大型液晶プロジェクタの電源を入れる。1 時間 50 分後、講義は終了したが、講義内容は失われている。キャリアー教授の解説、学生たちとの質疑応答、スライドに書き込まれた細かい注釈をはじめとする講義の一部始終が、Camtasia Studio で記録されているからである。午後になって録画資料がオンライン化されれば、学生たちはいつでも好きなときに講義内容を復習することができる。

今日、世界中の高等教育機関では、このようなシステムが一般的になりつつある。教育の現場で、Camtasia Studio を使って講義を録画するケースが増えているのはなぜなのか、キャリアー博士に話を聞いてみた。

質問:
単刀直入にお伺いします。なぜ講義を録画されているのですか?

エド キャリアー博士 (以下 EC): スタンフォード大学では、工学部の大学院の講義が非常に充実しています。そこで、講義のライブを繰り返し見られるようにしたいと考えていました。

講義の録画は、かなり以前から行っていました。講師の頭上のスクリーンの前に、ビデオカメラが設置されていました。しかし、これは非常に無駄の多い方法でした。ビデオには講師の頭しか映りませんしね。要は、現実味に欠けた方法だったのです。たとえば、講義のポイントであるスライドへの書き込みも、頭上からの録画では不明瞭になります。また、教壇から離れれば何も映りません。録画の設備がある講義室も限られていました。

質問:

Camtasia Studio をご利用になって、いかがでしたか?

EC: 講義中の書き込みをリアルタイムで記録できるので、非常に助かっています。私の講義は一方通行のプレゼンテーションではなく、学生からの質問に応じて双方向で進めていくスタイルですから。実を言うと、講義を録画する理想的な方法を模索し始めたのは、1992 年からです。10 年ほど経って、ある業者から、コンパイラのスクリーン デモを受け取りました。それは、Camtasia Studio で録画されたものでした。「これだ」と思い、すぐに購入して、Wacom のタブレットと一緒に使い始めました。最初の一步としてはよかったと思います。ですが、まだ完璧とは言えませんでした。たとえば、学生からの質問に答えるためにスライドを再表示した場合、以前の書き込みの内容は消えてしまっています。長年固定のビデオ カメラを使ってきたことを考えると、確かに大進歩ではあったのですが、本当に使えるソリューションになるには、タブレット PC と PowerPoint の拡張機能の登場を待たなくてはなりませんでした。

質問:

PowerPoint、タブレット PC、Camtasia Studio を組み合わせて使用するメリットについて教えてください。

EC: 今、実際にそうやって使っています。非常に親しみやすく、リラックスしたスタイルで講義を進められるようになりました。学生たちにとってもなじみやすいようです。以前に試した技術的な方法は、私の講義スタイルに合っていませんでした。技術を私のスタイルに合わせるのではなく、私のほうが技術に合わせている感覚でした。私たち講師の目標は、学生に最良の学習リソースを提供することですから、この点は非常に重要です。同時に、講義をスムーズかつ自由に進めることも重要です。講義をリアルタイムで記録する Camtasia Studio は、こうしたニーズをクリアしています。

「最近実施された授業評価では、9割の学生が最高の講義資料だと評価してくれました」

エドキャリアー博士
教授
スタンフォード大学

PowerPointの拡張機能も便利です。たとえば、スライドショーのポインタ(ボールペン、フェルトペンなど)を選択すると、ポインタの種類を変更するかスライドショーが終了するまで、同じポインタを使い続けることができます。注釈レイヤを保存する機能も重宝しています。この機能を利用すれば、スライドを移動しても、書き込んだ注釈が保持されます。スライドショーの最後に、ペンで書き込んだ注釈をプレゼンテーションファイルの一部として保存するオプションが用意されています。保存しておけば、後で参照することができます。

この2つの機能のコンビネーションで、PowerPointのプレゼンテーションをOHPプレゼンテーションのように操作できます。例えば、前のスライドを表示すると、書き込みの内容もそのまま表示されます。Camtasia Studioはすべての注釈レイヤと書き込みをライブで記録できる唯一の画面録画パッケージであり、きわめて重要です。

続いて、タブレットPCでPowerPointスライドを再生するメリットについて説明します。タブレットPCの画面は、どこのキャンパスの大講義室にもある、大型液晶プロジェクタに表示されます。ヘッドセットマイクを装着すると、私の声とスライド、スライドへの書き込みが同時に記録されます。これは、場所の制約を受けない、非常に効果的な方法です。キャンパス内のどの講義室でも講義を行うことができます。学生から質問があった場合は、何の質問だったか後でわかるように、質問を復唱してから解説に入ります。

質問:
学生の反応はいかがですか?

EC: 非常に好意的です。ある院生が、「これまでで最高の学習リソースです」と言ってくれたのが忘れられません。最近実施された授業評価では、9割の学生が同様の評価を下しています。以前は講義を録画したものをCD-ROMに焼いて、中間試験用に配布していたのですが、今はすべての録画を所定のオンラインサイトにアップロードしています。学生はこのサイトのCamtasia Studioにアクセスすることで、いつでも録画を再生できます。

質問:

PowerPointアドインが追加されたCamtasia Studio 6をもう試されましたか?

EC: リリースされてからずっと使っていて、今はこれ1本です。いつもPowerPointで講義資料を作るので、使いやすいです。PowerPointアドインの主なメリットを3つ挙げてみます。

1つ目は、再生したい箇所に簡単にジャンプできる、インデックス付きの録画を作成できる点です。この機能は必須です。Camtasia Studioでは、自動的にインデックスが作成されます。2時間の講義を丸ごと録画するわけですから、インデックスがあると非常に助かります。

2つ目は、ライブ講義を中断した後、PowerPointのウィンドウ内に小さなポップアップウィンドウが表示される点です。ポップアップウィンドウ内のホットキーをクリックすると、中断した位置から録画を再開できます。この機能を利用すれば、うっかり録画し忘れたまま講義を開始することがないので、講義資料を確実に保存できます。これは、小さな機能ですが、非常に大きな効果があります。ポップアップウィンドウが表示されていれば、学生たちがすぐに録画忘れを指摘してくれますから。すばらしいオンラインインジケータです。

3つ目は、これがライブリソースで、編集や後処理が不要だという点です。講義が終わったら、すぐにオフィスに戻り、Camtasia Studioで講義ファイルを開きます。後は、簡単なクリック操作で大学のWebサイトにアップロードすることができます。アップロードは、いつもの高画質設定で行われます。スタンフォード大学で使用しているストリーミングサーバーの都合上、ファイルはWindows Media形式になります。2時間の講義は、平均で30MB程度です。

1987年、ミシガン州オケモスで創業されたTechSmith社は、Windowsデスクトップの画像、音声、ビデオをキャプチャして操作する実用的なビジネスソフトウェアツールを提供しています。代表的なソフトウェアパッケージであるSnagitとCamtasia Studioでは、視覚的教育/トレーニングリソース、Webサイト、各種ドキュメント、ビジネスプレゼンテーションなどのビジュアル品質を強化することができます。また、Moraeは、人間とコンピュータの相互作用を記録、分析する世界初にして唯一の完全デジタルソリューションです。Fortune 500企業の98%がTechSmith社の製品を使用しています。詳細については、www.techsmith.co.jpをご覧ください。

TechSmithとCamtasiaはTechSmith社の登録商標です。Camtasia StudioはTechSmith社の商標です。その他のすべての商標ならびに登録商標は、それぞれの所有企業に帰属します。
©2010, TechSmith Corporation. All rights reserved.